

2020年3月26日

各位

大和証券株式会社

ダイワファンドラップ オンライン シミュレーション機能のリニューアルについて

大和証券株式会社(以下、大和証券)では、2020年3月30日より、「ダイワファンドラップ オンライン」のシミュレーション機能をリニューアルいたします。

「ダイワファンドラップ オンライン」は、ロボ・アドバイザー機能の活用により、お客さま一人ひとりの将来設計の実現をサポートする新しいかたちの資産運用サービスとして、2017年1月の取扱開始以来、多くのお客さまにご利用いただいております。

この度のシミュレーション機能のリニューアルでは、より直感的で使いやすいUI/UXデザインを採用し、これから資産運用を始められる方から投資経験が豊富な方まで、これまで以上に多くのお客さまの「分散・長期・積立」による資産形成をサポートさせていただけると考えております。

今後とも、お客さまに親しまれる証券会社、お客さまより選ばれる証券会社を目指してお客さまにご満足いただけるようサービスの向上に努めてまいります。

リニューアルのポイント

- ① スマートフォンでの操作を重視した、直感的で使いやすいUI/UXデザインへ
- ② 入力内容をシンプルにし、ストレスフリーな入力フォームへ
- ③ より簡単なステップで、一人ひとりにあった最適な運用プランをご提案



※実施に伴うメンテナンスのため、3月29日(日)0時~30日(月)6時までの間、ログイン前のシミュレーション機能はご利用いただけません。

商品に関する詳細はこちらから



http://www.daiwa.jp/products/fund_wrap/online/



■お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

<手数料等の諸費用について>

・ 「ダイワファンドラップオンライン」にてお客さまにお支払いいただく費用（ファンドラップオンライン・フィー）は、契約資産の時価評価額に対して最大1.1%（年率・税込）となります。その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用（信託報酬）の合計が純資産総額に対して概算で0.11%～0.34%（年率・税込）かかります（組入れ状況等によっては変動します）。さらに、投資対象である投資信託では監査報酬等の費用が発生しますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

<ご投資にあたってのリスク等>

・ 投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。

・ 「ダイワファンドラップオンライン」は、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績は投資対象となる投資信託の価格変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額（元本）が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。

・ 投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート（REIT）、株式先物等派生商品、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格などに応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行わないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

<ご投資にあたっての留意点>

・ 「ダイワファンドラップオンライン」のご契約にあたっては、あらかじめ「契約締結前交付書面」を交付しますので、お申込み前によくお読みください。

・ 「ダイワファンドラップオンライン」をお申込みの際には、「ダイワファンドラップオンライン投資一任契約書（兼契約締結時交付書面）」、「ダイワファンドラップオンラインサービス約款」等で契約内容をご確認ください。

- 商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会